制定 平成 24 年 11 月 16 日

(目的)

第 1 条 本内規は、定款第 33 条第 2 項で定めた理事会決議について定めるものとする。この理事会決議の手段を『電子メールを活用した理事会』と呼ぶ。

(対象)

第 2 条 理事会審議並びに決議は出席者が一堂に会する理事会を基本とするが、期限として次回理事会では不可能な場合のみ『電子メールを活用した理事会』を開催する。

(開催の調整)

第 3 条 理事会構成員が『電子メールを活用した理事会』に附議する際は事前に監事の異議確認を行い、異議のない場合のみ『電子メールを活用した理事会』を開催できることとする。

第 4 条 『電子メールを活用した理事会』に附議される時点において、ネットワークを利用できない長期の休暇や出張が見込まれる理事会構成員は、事務局に予め連絡を入れる。

(開催手順)

第 5 条 第 3 条で示す要件を満足し、議案に特別の利害関係を有する理事以外の全理事（以下、関係全理事と呼ぶ）が審議に加わることができる場合のみ、次項以降の手順に移る。

- 2 発議並びに審議は理事会構成員で構成される電子メーリングリストにより審議を行う。
- 3 議長は会長とする。
- 4 発議の際は審議の期限（通常 3～4 日）並びに賛否の意思表示期限を明確にする。
- 5 前項で示された期限までに関係全理事は別紙のフォームにより、FAX もしくは郵送により賛否を明らかにする。
- 6 前項において FAX により意思表示した理事は直近の理事会で原紙を持参し、事務局に提出する。

(可決の決議)

第 6 条 関係全理事が全員賛成の意思表示をした場合のみ『電子メールを活用した理事会』の可決の決議とする。

(議事録)

第 7 条 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 15 条第 4 項に基づき、『電子メールを活用した理事会』に関する議事録を作成する。

- 2 出席した代表理事及び業務執行理事と監事は、前項の議事録に記名押印する。
- 3 前項で記名押印された議事録は議決後の直近の理事会で報告する。

(保管)

第 8 条 第 7 条で作成した議事録又は第 5 条第 5 項及び第 6 項で関係全理事より提出された意思表示の記録は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 97 条に従って事務局にて 10 年間備え置く。

附則

1. 本内規は 2012 年 11 月 16 日より施行する。

平成**年**月**日

平成**年**月**日採決予定の日本航空宇宙学会第**回メール理事会での審議事項 (**
*****の承認の件) に

賛成する

反対する

※賛成する場合は「賛成する」を丸で囲んでください。反対する場合は「反対する」を丸で囲んでください。

名前

署名

送付方法

ファックスもしくは電子メールでお送りください。

- 1) ファックス：送信先 日本航空宇宙学会事務局 03-3501-0464
- 2) 電子メール：スキャナもしくはデジタルカメラで本書面を撮影のうえ、日本航空宇宙学会事務局 *****@jsass.or.jp に電子ファイルの形でお送りください。